

関係各位

## 2007 年度日本代表チーム・選手選考要綱

財団法人日本水泳連盟水球委員会

委員長 住谷 栄之資

平素は財団法人日本水泳連盟の強化育成活動に対して格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2007 年度の日本代表選手の選抜方法について、下記の通りご連絡いたします。日頃のトレーニングにおける成果を十分に発揮し、是非ともチャレンジして頂きたく、お願い申し上げます。

特に 2007 年度より、男女の年代別カテゴリー毎に「水球選手の競技能力測定基準値」を策定いたしました。研修型選抜合宿、及び選手選考試合のそれぞれにおいてこの基準値をクリアすることが参加要件となりますので、趣旨と測定方法をご理解頂いたうえで、お申し込み下さいますようお願い申し上げます。

	男子スクワッド代表	女子スクワッド代表	ユニバーシアード男子代表	備考
目標試合	ワールドリーグ1次 7月3日(火)~8日(日) ファイナル 8月7日(火)~12日(日)	ワールドリーグ1次 5月29日(火)~6月3日(日) ファイナル 7月4日(水)~8日(日)	ユニバーシアード 8月8日(水)~18日(土)	
選考試合日程	2007年4月27日(金)・28日(土)			初日:体力測定 二日目:選考試合
会場	国立スポーツ科学センター室内プール			
申込締切	2007年4月26日(木)			
申し込み手順1	各チーム指導者(監督・顧問など)は、別紙「水球選手能力測定方法」に基づき、自身の監督下において体力測定を実施し、添付の申込書に必要事項を記入の上、 <u>財団法人日本水泳連盟水球委員会(担当:川上 哲)</u> に FAX もしくは Eメールにて送付する。 Fax:0423-46-8420 Email: <a href="mailto:k.tetsu@jcom.home.ne.jp">k.tetsu@jcom.home.ne.jp</a> その後、担当者より参加可否について連絡を受ける。			全測定項目において、基準値をクリアすること(測定項目及び基準値については別紙参照のこと)。 2006年度の代表選手として選出された選手は2007年度同カテゴリーの選考試合出場権を保有するものとする。また該当者には別途代表監督より参加案内を通知する。

選考手順1	選考第1日は、参加者全員が体力測定を実施する。ここにおいて各カテゴリーの基準値をクリアできなかった選手は、原則として選考対象とはならない。	注：水泳連盟の海外派遣選手は、選考試合への参加は免除される。
選考手順2	最終日は、選考試合を実施する。ここでは審査委員(各カテゴリー代表監督、水球委員会強化部長、水球委員会技術部長、及び水球委員会常任委員)による各選手の戦術能力が審査される。審査項目は 6:6 防御、6:5 防御、カウンターアタック防御、6:6 攻撃(フィールド選手のみ)、6:5 防御(フィールド選手のみ)、カウンターアタック、の6項目とし、各項目5点満点とする。また、担当監督のみエクストラポイント(5点満点)を付加することが出来る。	
選考手順3	選考試合終了後、水球委員メンバーによる選手推薦会議を実施し、(財)日本水泳連盟選手選考委員会に提出する案を作成する。	
選考手順4	(財)日本水泳連盟選手選考委員会において日本代表団が正式決定し、各選手に伝達される。	

2007年度 日本代表選考試合にかかる参加申し込み書

財団法人日本水泳連盟 水球委員会

選手情報	フリガナ 氏名		
	現住所	〒	
	電話番号		
	性別	男子 ・ 女子	
	生年月日		
	フリガナ 保護者氏名		
	所属学校	立	
	所属クラブ		
	フリガナ 代表者氏名		
	推薦のコメント		
	希望ポジション	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ GK (複数選択可)	
	測定結果	測定日時	年 月 日
測定場所			
測定担当者		氏名:	選手との関係:
測定結果		フィールドー	ゴールキーパー
支重		秒	秒
遠投		m	m
MSST		回	
パワースプリント		秒	
ポストタッチ			秒